

中間見直し（案）に対する前回部会委員意見の反映箇所一覧

	委員意見	反映箇所
配慮事項	環境を見つめ直すという点で、新型コロナ※について積極的に触れる面があってもよい（大島委員）	P 4 に反映
	新型コロナに関する記載は消極的に見えるので「新型コロナの拡大を契機として新しい都市のあり方が模索されています」とする方が収まりが良い。 今後の別の感染症も考慮し「新型コロナのような新しい感染症に対応する」としてはどうか。（大久保委員）	
	新型コロナと関連付けて、まちづくりや社会のあり方について書くように。（小幡委員）	
	「新たな観光スタイルの模索」とすることで前向きな表現になるのではないか。（千葉委員）	P 2 に反映
長期的目標全般	気候危機（P8）、適応策（P9）グリーンインフラを活かした防災・減災（P11）など連携が見えるように記載すればインパクトが出る。 例）P9 に「自然が有する多様な機能も活かしつつ」と追記（大久保委員）	P 9 に反映 同様に P 11 にも、連携が見えるような記載を追記
	既にかかれていることの中にアフターコロナ社会の重要な要素が含まれているのでそこを強調すれば良い。（千葉委員）	
長期的目標 1	エネルギー性の高い住宅の普及（P9）の部分にテレワーク等の働き方の話を記載すれば個別計画での新型コロナへの言及と整合性がとれる。（千葉委員）	P 9 の「ビジネスの転換」に反映
	「モビリティの転換」（P9）は歩くまち京都推進室と連携し、公共交通の危機的状況への対応などに言及すれば新型コロナに配慮しているということが伝わる。（大久保委員）	P 9 の「モビリティの転換」に反映
コラム	具体的で身近な事例（観光地の商店街等によるごみ集め等）を紹介することで計画更新に伴い変遷を追える。（大島委員）	P 17 のコラムに反映
	感染症についてコラムに記載すると容易に言及できるのではないか。（大久保委員）	P 9 のコラムに反映
	事業者に対しては、新型コロナ対策として実施していることが実は環境にも良いなど意味付けをし直すコラムが書ければ良い。（大久保委員）	

※ 「新型コロナウイルス感染症」の略